

2020年12月期 第3四半期 JPMCグループ決算補足説明資料

2020年の概況



運用戸数が順調に増加

前期末比で7,830戸の純増 9月末運用戸数92,160戸

※10月末時点での運用戸数は93,405戸となっております



運用戸数の順調な増加により

ストック収入が前年比で9.1%成長



新規物件の収益化へ向けた先行投資を継続

入居率は90.3%と引き続き高水準で推移

新型コロナウイルスへの対応



WEB会議システムを活用し非対面で営業を継続

内勤はテレワークや時差出勤を全社で実施 働き方改革が進む

連結決算ハイライト

(百万円)	2019年度 3Q	2020年度 3Q	前年差	前年比	通期計画 進捗率
売上高	32,146	34,982	2,835	+8.8%	46,800 74.7%
営業利益	1,687	1,486	△201	△11.9	2,600 57.2%
経常利益	1,697	1,485	△211	△12.5	2,600 57.1%
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,168	1,007	△161	△13.8	1,765 57.1%
1株当たり当期純利益 (円)	65.30	57.15	△8.15	△12.5	

- ✓ ストック収益が順調に推移 売上高は前年比+8.8%
- ✓ 新規申込を受けた物件の収益化へ向けた先行投資を継続して実施 費用が増加
- ✓ ヒトへの投資やAIを含めたITへの投資は継続 費用が増加
- ✓ テレワーク促進への設備投資が発生 費用が増加

注力するストック収入をさらに強化

(百万円)	2019年度 3Q	2020年度 3Q	2020年度 (予想)	前期比 増減率	進捗率	
不動産収入	30,364	33,058	43,561	+8.9%	75.9%] ストック
不動産付帯事業収入	1,396	1,603	2,010	+14.8%	79.8%	
滞納保証	309	388	492	+25.5%	79.0%	
保険事業	815	943	1,160	+15.7%	81.3%	
JPMCヒカリ	271	270	358	△0.2%	75.7%	
その他の収入	385	320	1,228	△16.9%	26.1%] フロー
売上高	32,146	34,982	46,800	+8.8%	74.7%	

- ✓ 注力するストック収入の成長を更に加速させ、ストック収益は前期比+9.1%
- ✓ その他の収入の予想には販売用不動産の売却を見込んでいる（簿価651百万円）

KPI

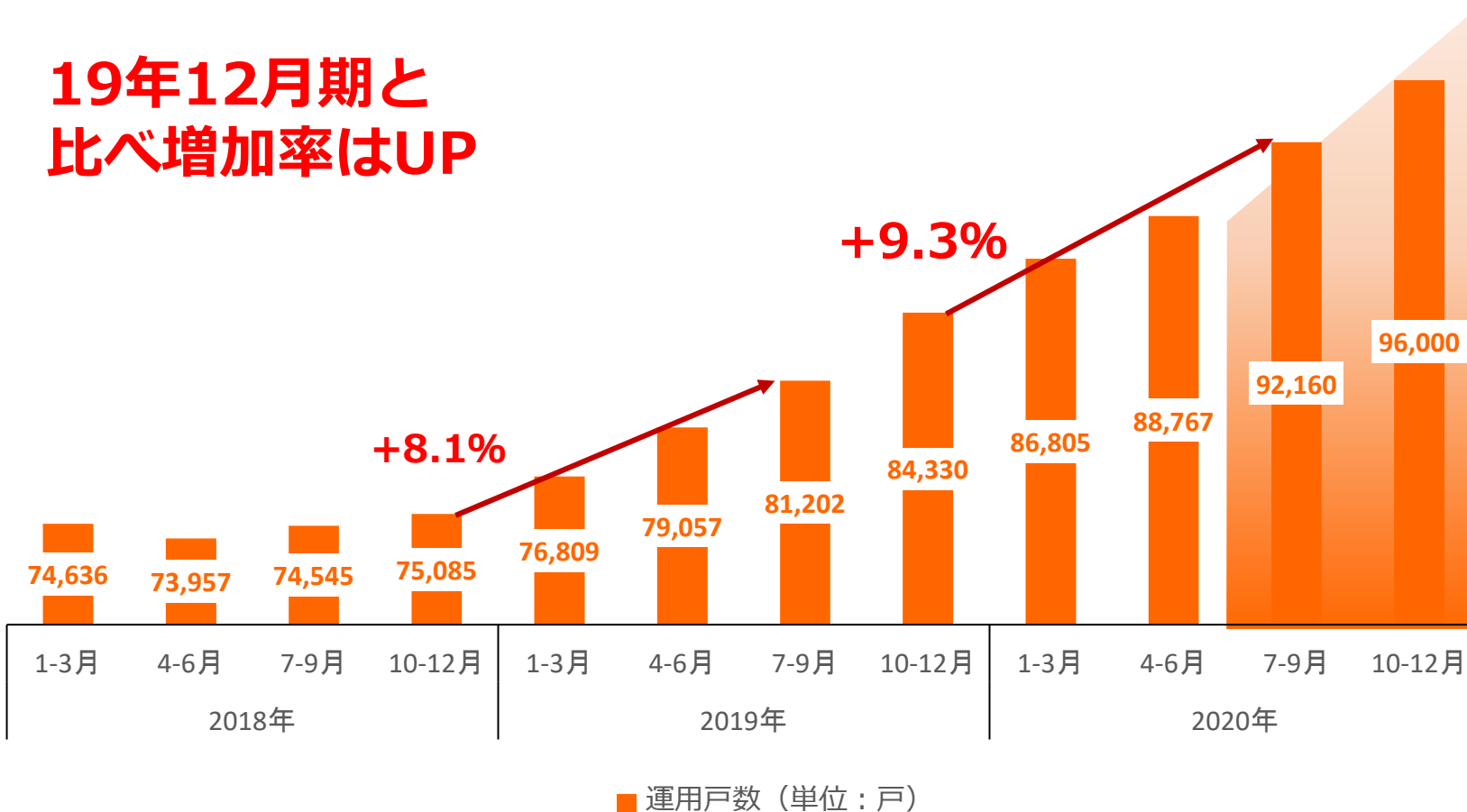
	2019年度	2020年度 3Q	増減	2020年度 (予想)
運用戸数 (期末) (戸)	84,330	92,160	+7,830	96,000
	2019年度 3Q	2020年度 3Q	増減	2020年度 (予想)
申込戸数	10,582	11,233	+651	18,000

※「申込戸数」は受託契約を行った戸数を指し、その後引渡しを受けたものが「運用戸数」となります

- ✓ 運用戸数は早期に中期経営計画で掲げた10万戸の達成を視野に
- ✓ 営業面では新型コロナウイルスの影響を受けるも、申込戸数は前年比で増加

運用戸数は順調に増加 第3四半期以降の収益に貢献

19年12月期と
比べ増加率はUP



- ✓ 運用戸数の増加率は前期末比+9.3% 順調に運用物件を伸ばす
- ✓ 中期経営計画で掲げた運用戸数100,000戸も早期の達成を視野に入れる



1. 免責

当社は、本資料に掲載する情報に関しましては、細心の注意を払っております。しかしながら、その正確性、信頼性、安全性等についての保証はいたしかねます。また当社は、将来の予測等に関する情報をご提供する場合がありますが、これらの情報はある時点における当社予測であり、不確実なものであることをご認識下さい。

2. 著作権等

この資料で提供される全ての情報は、著作権法およびその他の法律により保護されています。無断での引用や転載、複製は禁じられております。